



吳庭鳳
Wu Ting-Feng



「日日是好日」
Every Day Is A Good Day



2023.3.24 Fri ~ 31 Fri

11:00~19:00 (最終日は~18:00) 入場無料

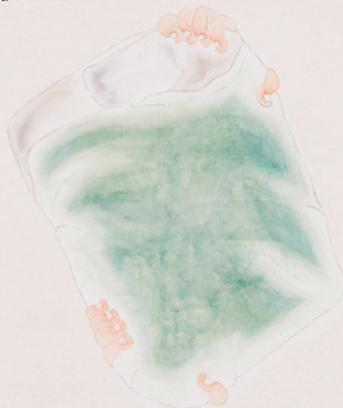
オープングレセプション: 3月24日[金] 19時~ (参加費500円)

フェアウェルパーティ: 3月31日[金] 18時~ (参加費500円)



BankART Station

横浜市西区みなとみらい5-1 新高島駅 B1F



台北市・横浜市アーティスト交流プログラム2022

The Artist Exchange Program between Taipei and Yokohama 2022

吳庭鳳 Wu Ting-Feng

「日日是好日」Every Day Is A Good Day

2023年3月24日「金」～31日「金」11時～19時（最終日は～18時）

BankART Station 入場無料

●オープニングレセプション：3月24日「金」19時～（参加費5000円）

●フェアウェルパーティ：3月31日「金」18時～（参加費5000円）



台北国際芸術村 (Taipei Artist Village) と BankART1929 は、平成17年(2005年) 度から毎年アーティストを相互に派遣し、各施設で約90日間の滞在制作を行なっています。新型コロナウイルス感染症拡大のため2020年度から派遣事業を一時中断していましたが、今年度から再開することができました。16回目となる今回は、横浜からは開発好明氏が2023年1月2日から3月24日まで台北の Treasure Hill Artist Village に滞在し、台北からは吳庭鳳氏が1月15日から3月31日まで BankART Station にて制作活動をおこない、今回の展示でその成果を発表します。

吳庭鳳 (Wu Ting-Feng) は、身の回りのものと身体の一部を合体させたようなモチーフを、水墨画や日本画の技法を用い、やわらかな色彩と筆触で描くアーティストです。

台湾から出て海外の国を訪れること自体が初めてだという吳は、横浜に到着した直後から未知の土地を全身で感じ取ろうと、街中を精力的に歩きまわります。そして、街行く人々に横浜の街に関するアンケートを行い、横浜のさまざまなイメージを収集していきま

ました。吳が最も親しみのある画材だという日本の岩絵具で、ランドマークタワーや赤い靴、中華街のランタンなどのモチーフのそれぞれに、大切なものを包み込むかのような両の手を描き添えて、他者と自身の横浜のイメージを重ね合わせています。そこには、新しい風景やイメージに触れた吳の喜びや、日常のかけがえのなさを慈しむ思いが込められています。

吳庭鳳 (Wu Ting-Feng)

1997年台湾新北市生まれ。2020年台湾国立嘉義大学視覚芸術学科卒業。2021年台湾国立台北教育大学大学院芸術造形研究科修士課程在籍中。主なグループ展に、「今、何時になった?」国立台北教育大学(台湾/台北市, 2023)、「桃源美展」桃園市役所(台湾/桃園市, 2020)、「台湾高校芸術所 - 墨墨起動」台東生活美学館(台湾/台東市, 2020)、「心晴芸術選」心動芸術空間(台湾/台北市, 2019)。

台北市・横浜市アーティスト交流プログラム

横浜市は、文化芸術の創造性を活かし、「文化芸術振興」や「経済振興」といったソフト施策と、「まちづくり」などのハード施策を一体的に取り組み、市民にとって誇れるまち、国内外から「選ばれる都市」として持続的に発展していくことを目指しています。また、横浜市は、世界に開かれた国際都市として、アジア諸都市等とのネットワークづくりに取り組んでおり、パートナー都市である台北市とは、芸術文化、スポーツなどさまざまな分野での交流を進めています。芸術分野では、平成17年度から、芸術家支援の分野などで国際的に豊富な実績をもつ台北市との間で、芸術家を相互に派遣する「芸術家交流事業」をスタートし、それぞれの都市から派遣された芸術家が、市民や現地の芸術関係者との交流を深めています。

横浜市文化観光局

【お問合せ】BankART1929 E-mail: info@bankart1929.com TEL: 045-663-2812

【アクセス】BankART Station

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい5-1 みなとみらい線「新高島駅」改札上 地下1F

